



2022年9月8日

各位

会社名 ミライアル株式会社
代表者名 代表取締役社長 兵部 匡俊
(コード: 4238 東証スタンダード)
問合せ先 企画部長 板羽 恒
電話番号 03(3986)3782

2023年1月期第3四半期連結業績予想に関するお知らせ

未公表でありました2023年1月期第3四半期の連結業績予想を下記のとおりお知らせいたします。
記

1. 2023年1月期第3四半期(累計)の連結業績予想(2022年2月1日~2022年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
今回修正予想(B)	10,500	1,980	2,020	1,380	153.24
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(参考)2022年1月 期第3四半期実績	8,283	1,232	1,289	927	102.99

2. 2023年1月期第3四半期(累計)の連結業績予想の開示理由

第3四半期累計期間の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢等の影響により先行きが不透明な状況となっており、2022年6月8日の決算発表時において合理的な業績予想の算定が困難であったことから未公表としておりましたが、現時点での入手可能な情報に基づいて予想値の算出が可能となったため、第3四半期累計期間の連結業績予想を公表いたします。

第3四半期累計期間の連結売上高につきましては、プラスチック成形事業は半導体業界の底堅い需要が維持されると見られ、また、成形機事業については部品の供給不足の影響があるものの、設備投資需要の回復基調等により、比較的堅調に推移するものと見込まれます。その結果、連結売上高は10,500百万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、プラスチック原料・その他購入部材全般の価格高騰や生産増加に伴う労務費の増加等が懸念されますが、堅調な需要により工場の高稼働率が維持される等もあり、前年同期を上回る見込みであります。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上